

温故知新



2013年度「全国労働衛生週間」の実施にあたり

今年も全国労働衛生週間が、9月1日から9月30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間として、「健康管理 進める 広げる 職場から」のスローガンのもとに実施されます。

我が国における昨年の業務上疾病による被災者は7,743人であり、前年からわずかに減少しました。

安全作業は心身ともに健康であることが基本であり、そのためには事業者が率先して労働衛生生活活動に取り組むとともに、作業員自身の自己管理が大切である。

健康管理はまず定期健康診断の受診から始まるが、一般定期健康診断の結果、何らかの所見を有する労働者の割合は2012年は52.7%とほぼ前年並みとなっている。

近年、現場から私病により救急搬送される作業員が増えている。

事業者には医師による有所見者への意見の聴助と就業制限等の医師の判断を求め、適正配置をするよう指導をして下さい。

全国労働衛生週間実施要領では、石綿障害、粉じん障害、有機溶剤中毒等に係る職業性疾病予防対策を取ることを重点事項としている。

さらに、メンタルヘルス上の理由により休業又は退職する労働者がいることから組織の要ともいえる管理職業者は個々の職場の具体的ストレス要因を把握し、その改善策を考えて下さい。

なお、安全衛生管理者は期間中、自ら現場の朝礼に立ち、安全衛生の指導徹底を図ること。

【今号の主な内容】

- P① 全国労働衛生週間
- P② 定期健康診断
- P③ オリンピック
- P④ 連絡帳



発行

野田工業 株式会社
東京都中央区銀座6-6-19
花菱ビル5F
TEL : 03-3572-1866
FAX : 03-3575-0420

定期健康診断等項目の追加・変更

1. 健康診断項目の追加・変更

雇入れ時の健康診断、定期健康診断、特定業務従事者の健康診断及び海外派遣労働者の健康診断項目が、以下のとおり追加・変更されます。

①腹囲の検査を追加

BMI比べ、腹囲(内臓脂肪)が脳・心臓疾患の発症と関連するとの報告が数多くなされ肥満のリスク指標として優れているところから追加

$$\text{BMI} = \text{体重}(\text{Kg} \times) \div \text{身長} \times \text{身長}(\text{m}^2)$$

②血中脂質検査のうち、血清総コレステロールを低比重リポ(LDL)コレステロールに変更

LDLコレステロールは、いわゆる悪玉コレステロールと言われ、単独で脳・心臓疾患の原因となる動脈硬化の強い危険因子になることから変更

2. 健康診断項目の省略基準の策定と変更

定期健康診断及び特定業務従事者の健康診断の項目の省略基準が以下のとおり策定・変更されます。

①腹囲の検査の省略基準

以下の者は、医師の判断により省略可

- ・40歳未満(35歳除く)
- ・妊娠中の女性その他の者であって、その腹囲が内臓脂肪の蓄積を反映していないと診断された者
- ・BMIが20未満の者
- ・BMIが22未満であって、自ら腹囲を測定し、その値を申告した者

②尿糖の検査の省略基準を削除し、必須化

尿糖検査により、血糖検査だけで把握できない糖尿病の疑いのある者をより正確に把握することが可能

3. その他

①腹囲の簡単な測定方法

- ・着衣の上から測定を行っても良い(実測値から1.5センチ差し引いた値を記載)
- ・健診会場において労働者が自己測定しても良い

②喫煙歴、服薬歴の聴取の徹底を通知 問診(既往歴及び業務歴の調査)等の際に、喫煙歴、服薬歴の聴取を徹底する。

◆新旧健康診断比較表

雇入れ時の健康診断は、●1及び●2の項目の必須となります。

喀痰検査はありません。

別紙新旧対象表参照



TOKYO 2020 東京オリンピック・パラリンピック 開催決定しました！

オリンピックとは

オリンピックは四年に一度開催される世界的なスポーツの祭典です。スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会を行っています。2012年にはロンドンで記念すべき第30回オリンピック競技大会が開催され、世界204の国・地域から選手が参加し26競技302種目が実施されました。

東京オリンピック1964

1964年に行われた東京オリンピック(第18回オリンピック競技大会)は、10月10日、国立競技場で行われた開会式で幕を開けました。

20競技163種目に、93の国と地域から5133人が参加して熱戦を繰り広げ、アジア初のオリンピックは大成功に終わりました。

大会に合わせて東京には首都高速道路や東海道新幹線が開通。都市機能が飛躍的に発展するとともに、日本は高度経済成長の足がかりをつかみ、世界に向けて戦後の復興をアピールしました。

<日本に活気を与えた選手たちの活躍>

東京オリンピックでの日本人選手の活躍はめざましく、金メダル16個、銀メダル5個、銅メダル8個、計29個のメダルを獲得しました。

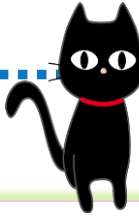
中でも“東洋の魔女”と呼ばれた女子バレーボールチームは決勝で強豪ソビエト(現ロシア)と対戦し、ストレート勝ちで金メダルを獲得。国民を熱狂させました。また、オリンピック2連覇を達成したエチオピアのマラソン選手アベベ・ビキラや、華麗な演技で聴衆を魅了したチェコスロバキアの体操選手ベラ・チャスラフスカなど、海外選手も人気となりました。

<オリンピックの功績>

東京オリンピックの功績は都市の発展や経済成長のみならず、日本にスポーツを普及させた点にあると言われています。

日本サッカーリーグの誕生、スポーツクラブの一般化など、この国でスポーツが生活の一部となるきっかけとなりました。





連絡帳



6月20日に大手町1-6計画の現場に研究会でパトロールをしてきました。野田工業(株)としてこの現場は(株)大気社、大成設備(株)、ダイダン(株)、新菱冷熱工業(株)様の各担当フロアを施工しております。



職長会のお知らせ



- ★日時 平成25年10月21日
- ★時間 18時00分～
(30分前から会場に入れますので早めにお越し下さい。)
- ★場所 ニュー新橋ビル 地下2階 ニュー新橋ホール